



令和6年度の「読解力」育成プロジェクト

本プロジェクトは、今年度4年目を迎えました。令和6年度は、基礎的な読む力、RS（リーディングスキル）に着目した授業づくりを継続するとともに、子どもたちの家庭学習の改善にもRSを活用することで更なる学力向上を図り、「生きる力がみなぎる燕の子ども」の育成を目指します。



第1回研究主任会・中学校RSノート部会

4月23日（火）に第1回研究主任会を開催しました。各校研究主任よりご参加いただき、令和6年度の取組についての共通理解を図りました。参加者の感想を一部紹介します。

- ・「読解力」育成プロジェクトについて各校で取り組むべきことが分かった。特に、最後の質疑応答の時間が有意義だった。小学生に「読解力」や「RS」がどのようなものであるかを伝えることの難しさを感じていたので、その点で各校の悩みを共有できて良かった。
- ・燕市が推進している「読解力育成プロジェクト」「リーディングスキルテスト」等について、曖昧だったことが、研修を受講したことにより理解できた。校内でも、動画配信や資料を回覧したりして、職員に周知していきたい。



また、5月8日（水）に第1回中学校RSノート部会を開催しました。今年度から、RSを子どもたちの家庭学習の改善に活用する取組として、中学校で新たに始める「RSノート」の取組について、各校の部員よりご参加いただき、共通理解を図りました。参加者の感想を一部紹介します。

- ・RSノートについて、取組の趣旨を知ることができた。取組内容と勤務校の実態を考えながら、今後取り組んでいきたい。
- ・現実を考えると、生徒がRSTの結果をもとに、何をすべきかを考えて（自己調整して）学習するまでにはまだまだ指導が必要である。教師が同じ方向を向いて目指す姿を伝え続けることがまずは大切ではないかと思った。

燕市教職員限定HP「つばめつながる広場」

各種研修会の説明動画や資料、RS課題例、各校の校内研修計画など、「つばめつながる広場」に随時掲載しています。過去のものも閲覧できます。校内研修等にご活用ください。